

障 発 0610 第 1 号
平成 27 年 6 月 10 日

各

都道府県知事
指定都市市長
中核市市長

 殿

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長
(公 印 省 略)

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令第一条に基づき
厚生労働大臣が定める特殊の疾病の全部改正告示について

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令第一条に基づき厚生労働大臣が定める特殊の疾病の全部を改正する件(平成 27 年厚生労働省告示第 292 号。以下「本告示」という。)が、平成 27 年 6 月 9 日に告示され、平成 27 年 7 月 1 日から適用することとされた。

改正の内容は下記の通りであるので、御了知の上、事務処理に遺漏のないようにされるとともに、管内市町村及び福祉事務所に対する周知方をお願いする。

なお、この通知は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 245 条の 4 第 1 項の規定に基づく技術的な助言である。

記

第 1 改正の内容

(1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令第一条に基づき厚生労働大臣が定める特殊の疾病の全部改正について

有識者等によって構成される「障害者総合支援法対象疾病検討会」での検討結果等を踏まえ、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成 17 年法律第 123 号)の対象となる「特殊の疾病」を 151 疾病から 332 疾病に拡大するため(別添参照)、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令第一条に基づき厚生労働大臣が定める特殊の疾病(平成 26 年厚生労働省告示第 478 号。以下「改正前疾病告示」という。)の全部改正を行うものである。

なお、平成 27 年 1 月 1 日からの改正前疾病告示の適用により「特殊の疾病」から外れた 2 疾病又は平成 27 年 7 月 1 日からの本告示の適用により「特殊の疾病」から外れる 16 疾病(別紙参照)にかかっている者であって、それぞれの告示の適用の際に、自立支援給付の支給決定等を受けたことがあるものについては、引き続き、これらの疾病を「特殊の疾病」とみなし、自立支援給付等を受けることができるようにしている。

(2) その他の告示の改正について

改正前疾病告示が全部改正されることに伴い、改正前疾病告示を引用している以下の2本の告示について、所要の改正を行う。

- ・ 障害福祉サービス及び相談支援並びに市町村及び都道府県の地域生活支援事業の提供体制の整備並びに自立支援給付及び地域生活支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針(平成18年厚生労働省告示第395号)
- ・ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第四条第一項の規定に基づき厚生労働大臣が定める程度(平成25年厚生労働省告示第7号)

第2 施行期日

平成27年7月1日から適用する。

第3 留意事項

1. 難病の患者に対する医療等に関する法律(平成26年法律第50号。以下「難病法」という。)が平成27年1月1日から施行されたところであり、障害保健福祉主管部局及び衛生主管部局が連携し、指定難病の患者等の支援が適切に行えるよう、特段のご配慮をいただきたいこと。
2. 難病法第5条に規定する指定難病は、本告示で定める332疾病に全て含まれており、特定医療費(指定難病)受給者証をもって、「特殊の疾病」の該当を判断して差し支えないこと。
3. 指定難病にかかっている者であって、特定医療費の支給を受けていないものであっても、障害者総合支援法の対象となり得るため、ご留意いただきたいこと。
4. 本告示の「肺胞低換気症候群」(第246号)には、「先天性中枢性低換気症候群」が含まれること。

障害者総合支援法対象疾病一覧<拡大後> (案)

別添

※本告示で追加される疾病

番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
1	アイカルディ症候群 ※	42	黄色靱帯骨化症	83	グルコーストランスポーター 1 欠損症 ※
2	アイザックス症候群 ※	43	黄斑ジストロフィー ※	84	グルタル酸血症1型 ※
3	I g A腎症	44	大田原症候群 ※	85	グルタル酸血症2型 ※
4	I g G 4 関連疾患 ※	45	オクシピタル・ホーン症候群 ※	86	クドウ・深瀬症候群
5	亜急性硬化性全脳炎	46	オスラー病 ※	87	クローン病
6	アジソン病	47	カーニー複合 ※	88	クローンカイト・カナダ症候群 ※
7	アッシャー症候群 ※	48	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん ※	89	痙攣重積型（二相性）急性脳症 ※
8	アトピー性脊髄炎 ※	49	潰瘍性大腸炎	90	結節性硬化症
9	アペール症候群 ※	50	下垂体前葉機能低下症	91	結節性多発動脈炎
10	アミロイドーシス	51	家族性地中海熱 ※	92	血栓性血小板減少性紫斑病
11	アラジール症候群 ※	52	家族性良性慢性天疱瘡 ※	93	限局性皮質異形成 ※
12	有馬症候群 ※	53	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群 ※	94	原発性局所多汗症 ※
13	アルポート症候群 ※	54	歌舞伎症候群 ※	95	原発性硬化性胆管炎
14	アレキサンダー病 ※	55	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 ※	96	原発性高脂血症
15	アンジェルマン症候群 ※	56	加齢黄斑変性	97	原発性側索硬化症
16	アントレー・ピクスラー症候群 ※	57	肝型糖尿病 ※	98	原発性胆汁性肝硬変
17	イソ吉草酸血症 ※	58	間質性膀胱炎（ハンナ型） ※	99	原発性免疫不全症候群
18	一次性ネフローゼ症候群	59	環状20番染色体症候群 ※	100	顕微鏡的大腸炎 ※
19	一次性膜性増殖性糸球体腎炎 ※	60	関節リウマチ	101	顕微鏡的多発血管炎
20	1 p 36欠失症候群 ※	61	完全大血管転位症 ※	102	高 I g D 症候群 ※
21	遺伝性ジストニア ※	62	眼皮膚白皮症 ※	103	好酸球性消化管疾患
22	遺伝性周期性四肢麻痺 ※	63	偽性副甲状腺機能低下症	104	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
23	遺伝性腭炎 ※	64	ギャロウェイ・モフト症候群 ※	105	好酸球性副鼻腔炎 ※
24	遺伝性鉄芽球性貧血 ※	65	急性壊死性脳症 ※	106	抗糸球体基底膜腎炎 ※
25	VATER症候群 ※	66	急性網膜壊死 ※	107	後縦靱帯骨化症
26	ウィーバー症候群 ※	67	球脊髄性筋萎縮症	108	甲状腺ホルモン不応症
27	ウィリアムズ症候群 ※	68	急速進行性糸球体腎炎	109	拘束型心筋症
28	ウィルソン病 ※	69	強直性脊椎炎 ※	110	高チロシン血症1型 ※
29	ウエスト症候群 ※	70	強皮症	111	高チロシン血症2型 ※
30	ウエルナー症候群 ※	71	巨細胞性動脈炎	112	高チロシン血症3型 ※
31	ウォルフラム症候群 ※	72	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変） ※	113	後天性赤芽球癆 ※
32	ウルリッヒ病	73	巨大動脈奇形（頸部顔面又は四肢病変） ※	114	広範脊柱管狭窄症
33	HTLV-1 関連脊髄症	74	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	115	抗リン脂質抗体症候群
34	A T R - X 症候群 ※	75	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変） ※	116	コケイン症候群 ※
35	A D H 分泌異常症	76	筋萎縮性側索硬化症	117	コストロ症候群
36	エーラス・ダンロス症候群 ※	77	筋型糖原病 ※	118	骨形成不全症 ※
37	エプスタイン症候群 ※	78	筋ジストロフィー ※	119	骨髄異形成症候群
38	エプスタイン病 ※	79	クッシング病	120	骨髄線維症
39	エマヌエル症候群 ※	80	クリオピリン関連周期熱症候群	121	ゴナドトロピン分泌亢進症
40	遠位型ミオパチー	81	クリッペル・トレノネー・ウエーバー症候群 ※	122	5 p 欠失症候群 ※
41	円錐角膜 ※	82	クルーゾン症候群 ※	123	コフィン・シリス症候群 ※

障害者総合支援法対象疾病一覧<拡大後> (案)

別添

※本告示で追加される疾病

番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
124	コフィン・ローリー症候群 ※	165	正常圧水頭症	206	弾性線維性仮性黄色腫 ※
125	混合性結合組織病	166	成人スチル病	207	短腸症候群 ※
126	鰓耳腎症候群 ※	167	成長ホルモン分泌亢進症	208	胆道閉鎖症 ※
127	再生不良性貧血	168	脊髄空洞症	209	遅発性内リンパ水腫
128	サイトメガロウイルス角膜炎 ※	169	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	210	チャージ症候群
129	再発性多発軟骨炎	170	脊髄髄膜瘤 ※	211	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 ※
130	左心低形成症候群 ※	171	脊髄性筋萎縮症	212	中毒性表皮壊死症
131	サルコイドーシス	172	全身型若年性特発性関節炎	213	腸管神経節細胞減少症
132	三尖弁閉鎖症 ※	173	全身性エリテマトーデス	214	TSH分泌亢進症
133	CFC症候群	174	先天性横隔膜ヘルニア ※	215	TNF受容体関連周期性症候群
134	シェーグレン症候群	175	先天性核上性球麻痺 ※	216	低ホスファターゼ症 ※
135	色素性乾皮症	176	先天性魚鱗癬	217	天疱瘡
136	自己食空胞性ミオパチー	177	先天性筋無力症候群	218	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症 ※
137	自己免疫性肝炎	178	先天性腎性尿崩症 ※	219	特発性拡張型心筋症
138	自己免疫性出血病XIII ※	179	先天性赤血球形成異常性貧血 ※	220	特発性間質性肺炎
139	自己免疫性溶血性貧血	180	先天性大脳白質形成不全症 ※	221	特発性基底核石灰化症
140	シトステロール血症 ※	181	先天性風疹症候群 ※	222	特発性血小板減少性紫斑病
141	紫斑病性腎炎 ※	182	先天性副腎低形成症	223	特発性後天性全身性無汗症 ※
142	脂肪萎縮症 ※	183	先天性副腎皮質酵素欠損症	224	特発性大腿骨頭壊死症
143	若年性肺気腫	184	先天性ミオパチー ※	225	特発性門脈圧亢進症
144	シャルコー・マリー・トゥース病	185	先天性無痛無汗症 ※	226	特発性両側性感音難聴
145	重症筋無力症	186	先天性葉酸吸収不全 ※	227	突発性難聴
146	修正大血管転位症 ※	187	前頭側頭葉変性症 ※	228	ドラベ症候群 ※
147	シュワルツ・ヤンペル症候群	188	早期ミオクロニー脳症 ※	229	中條・西村症候群 ※
148	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 ※	189	総動脈幹遺残症 ※	230	那須・ハコラ病 ※
149	神経細胞移動異常症 ※	190	総排泄腔遺残 ※	231	軟骨無形成症 ※
150	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症 ※	191	総排泄腔外反症 ※	232	難治頻回部分発作重積型急性脳炎 ※
151	神経線維腫症	192	ソトス症候群 ※	233	22q11.2欠失症候群 ※
152	神経フェリチン症 ※	193	ダイヤモンド・ブラックファン貧血 ※	234	乳幼児肝巨大血管腫 ※
153	神経有棘赤血球症	194	第14番染色体父親性ダイソミー症候群 ※	235	尿素サイクル異常症 ※
154	進行性核上性麻痺	195	大脳皮質基底核変性症	236	ヌーナン症候群 ※
155	進行性骨化性線維異形成症	196	ダウン症候群 ※	237	脳腱黄色腫症 ※
156	進行性多巣性白質脳症	197	高安動脈炎	238	脳表ヘモジデリン沈着症 ※
157	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症 ※	198	多系統萎縮症	239	膿疱性乾癬
158	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症 ※	199	タナトフォリック骨異形成症 ※	240	嚢胞性線維症
159	スタージ・ウェーバー症候群 ※	200	多発血管炎性肉芽腫症	241	パーキンソン病
160	スティーヴンス・ジョンソン症候群	201	多発性硬化症/視神経脊髄炎	242	パージャール病
161	スミス・マギニス症候群 ※	202	多発性嚢胞腎	243	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症
162	スモン	203	多脾症候群 ※	244	肺動脈性肺高血圧症
163	脆弱X症候群 ※	204	タンジール病 ※	245	肺胞蛋白症 (自己免疫性又は先天性) ※
164	脆弱X症候群関連疾患 ※	205	単心室症 ※	246	肺胞低換気症候群

障害者総合支援法対象疾病一覧<拡大後> (案)

別添

※本告示で追加される疾病

番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
247	バッド・キアリ症候群	288	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 ※	329	レット症候群 ※
248	ハンチントン病	289	発作性夜間ヘモグロビン尿症	330	レノックス・ガストー症候群 ※
249	汎発性特発性骨増殖症	290	ポルフィリン症 ※	331	ロスムンド・トムソン症候群 ※
250	P C D H 19 関連症候群 ※	291	マリネスコ・シェーグレン症候群 ※	332	肋骨異常を伴う先天性側弯症 ※
251	肥厚性皮膚骨膜炎 ※	292	マルファン症候群 ※		
252	非ジストロフィー性ミオトニー症候群 ※	293	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー		
253	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症 ※	294	慢性血栓性肺高血圧症		
254	肥大型心筋症	295	慢性再発性多発性骨髄炎 ※		
255	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	296	慢性膵炎		
256	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症 ※	297	慢性特発性偽性腸閉塞症		
257	ピッカースタッフ脳幹脳炎 ※	298	ミオクロニー欠神てんかん ※		
258	非典型溶血性尿毒症症候群	299	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん ※		
259	非特異性多発性小腸潰瘍症 ※	300	ミトコンドリア病		
260	皮膚筋炎/多発性筋炎	301	無脾症候群 ※		
261	びまん性汎細気管支炎	302	無βリポタンパク血症 ※		
262	肥満低換気症候群	303	メーブルシロップ尿症 ※		
263	表皮水疱症	304	メチルマロン酸血症 ※		
264	ヒルシュスブルング病 (全結腸型又は小腸型) ※	305	メビウス症候群 ※		
265	ファイファー症候群 ※	306	メンケス病 ※		
266	ファロー四徴症 ※	307	網膜色素変性症		
267	ファンコニ貧血 ※	308	もやもや病		
268	封入体筋炎	309	モワット・ウイルソン症候群 ※		
269	フェニルケトン尿症 ※	310	薬剤性過敏症症候群 ※		
270	複合カルボキシラーゼ欠損症 ※	311	ヤング・シンブソン症候群 ※		
271	副甲状腺機能低下症 ※	312	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴 ※		
272	副腎白質ジストロフィー	313	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん ※		
273	副腎皮質刺激ホルモン不応症 ※	314	4p欠失症候群 ※		
274	ブラウ症候群	315	ライソゾーム病		
275	ブラダー・ウィリ症候群 ※	316	ラスムッセン脳炎 ※		
276	プリオン病	317	ランゲルハンス細胞組織球症		
277	プロピオン酸血症 ※	318	ランドウ・クレフナー症候群 ※		
278	PRL分泌亢進症 (高プロラクチン血症)	319	リジン尿性蛋白不耐症 ※		
279	閉塞性細気管支炎 ※	320	両側性小耳症・外耳道閉鎖症 ※		
280	ベーチェット病	321	両大血管右室起始症 ※		
281	ベスレムミオパチー	322	リンパ管腫症/ゴーハム病 ※		
282	ヘパリン起因性血小板減少症 ※	323	リンパ管筋腫症		
283	ヘモクロマトーシス ※	324	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む。) ※		
284	ペリー症候群 ※	325	ルビンシュタイン・テイビ症候群 ※		
285	ペルーシド角膜辺縁変性症 ※	326	レーベル遺伝性視神経症 ※		
286	ペルオキシソーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	327	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症 ※		
287	片側巨脳症 ※	328	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴 ※		

注) 疾病名の表記が変更になる可能性がある

○本告示で対象外とされた疾病
すでに障害福祉サービスの対象となっていた方は、経過措置を
設け、継続利用可能とする。

番号	疾病名
1	劇症肝炎
2	重症急性膵炎
3	肝外門脈閉塞症
4	肝内結石症
5	偽性低アルドステロン症
6	ギラン・バレー症候群
7	グルココルチコイド抵抗症
8	原発性アルドステロン症
9	硬化性萎縮性苔癬
10	好酸球性筋膜炎
11	視神経症
12	神経性過食症
13	神経性食欲不振症
14	先天性QT延長症候群
15	TSH受容体異常症
16	特発性血栓症
17	フィッシャー症候群
18	メニエール病